

資料2

紙・パルプ物流(家庭紙)の課題に対するデータ収集・検証について

2019年2月28日

株式会社野村総合研究所
コンサルティング事業本部

〒100-0004
東京都千代田区大手町1-9-2
大手町フィナンシャルシティ グランキューブ

課題群ごとの打ち手仮説

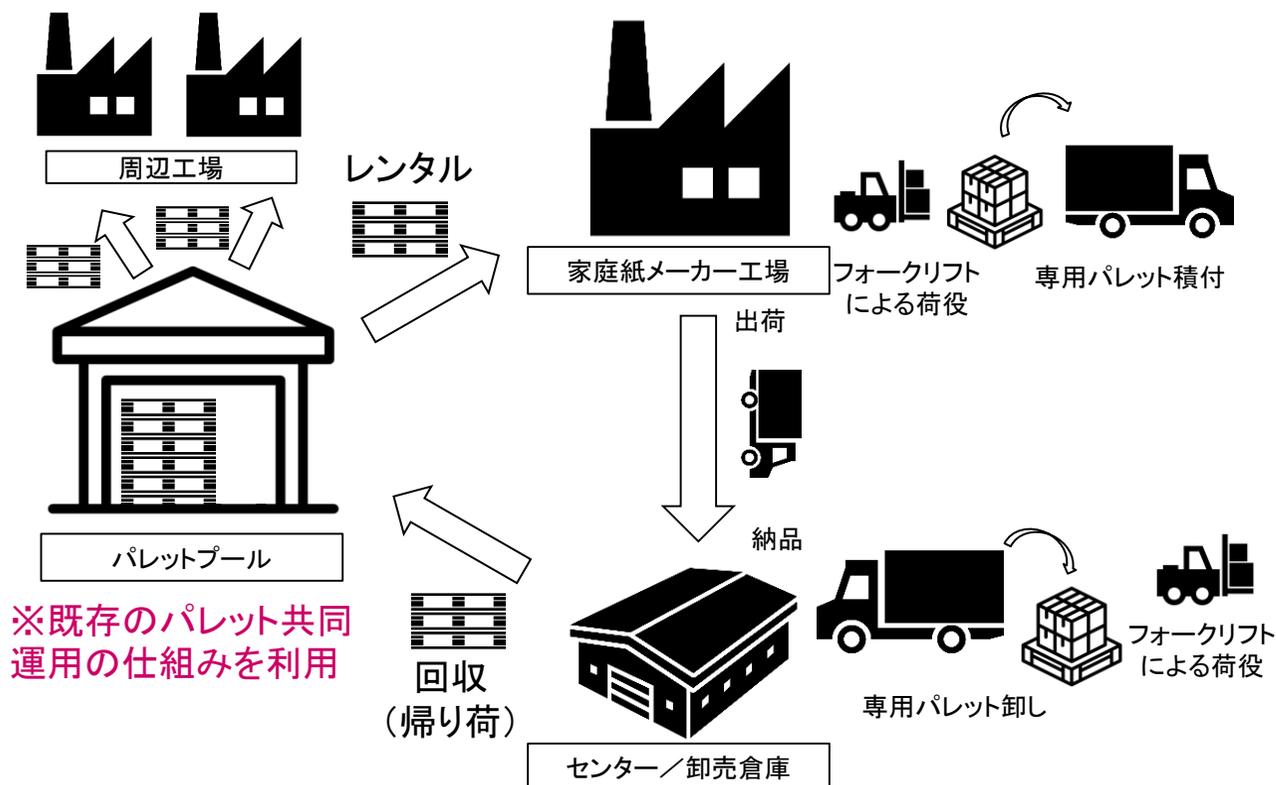
打ち手仮説		当事者			
		発荷主	運送	着荷主	
課題A群	パレット輸送による積込、荷卸しの作業負担軽減	家庭紙専用パレット普及の問題点整理(積込、荷卸の問題点洗い出し)	○	○	○
	パレット輸送に合わせた荷役作業の共通化・マニュアル化	パレット利用に合わせた納品先の倉庫オペレーション(積み卸し方法、保管方法、機器、荷役ホーム等)の統一	○		○
		パレット利用に合わせた作業員が行う作業の手順共通化、作業マニュアル化の徹底	○		○
		生産集積地におけるレンタルパレットの運営体制、管理体制の構築	○	○	○

データ収集・検証：パレット利用普及に向けた課題洗い出し

課題A群

- メーカーが共同で家庭紙専用パレットを運用することで、効率化につながっている。
- 中小メーカーも含めたより多くの関係者にパレットの利用を浸透させるため、パレット利用の障壁となっている課題の洗い出し、分析を行う。

パレット利用のイメージ



課題として想定されること

- フォークリフトによる荷役に必要な機材、人員の確保
- フォークリフトによる荷役に適したバースの整備・改良
- 専用パレットへの積み付けが可能なパレタイザーの改修
- 各工場のオペレーション共通化、マニュアル化
- パレット単位の保管に適したレイアウト
- 他商品との相積みの実施可否
- 紙パレットの利用可否
- 導入コストの運賃転嫁に対する理解醸成

課題群ごとの打ち手仮説

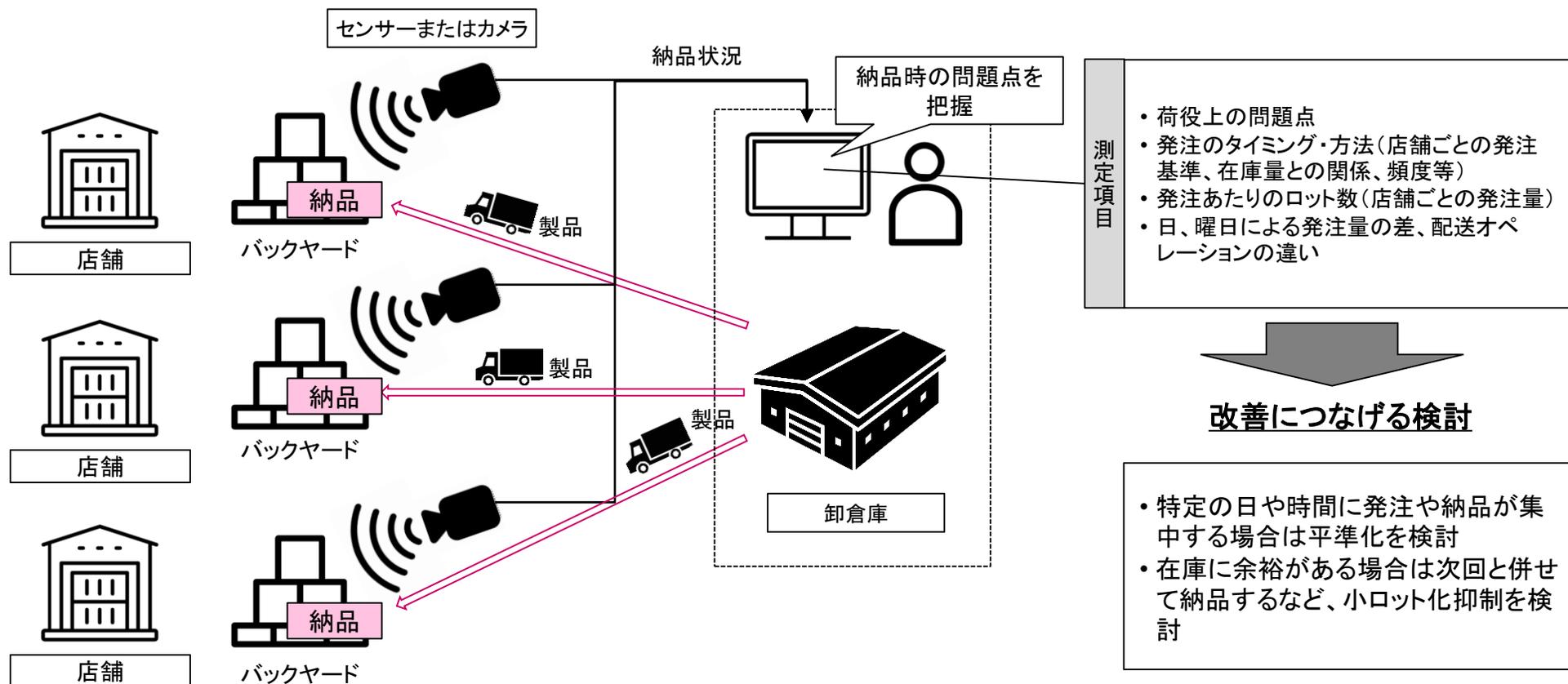
打ち手仮説		当事者		
		発荷主	運送	着荷主
少量多頻度発注の抑制	パレット・カゴ車単位の発注による発注量の平準化・小ロット多頻度発注の抑制	○		○
	センター発注による少量多品種化の抑制(小売の共同配送センター利用)	○		○
オペレーション改善による店舗納品の効率化	自動配車システムによる店舗納品の効率化	○	○	○
	カゴ車を利用した納品に合わせた店舗の保管場所、荷受けオペレーションの見直し	○	○	○
	在庫、入出荷情報の可視化によるスムーズな納品	○	○	○
	予約システム、納品時間指定による荷待ち時間の削減		○	○
	小売、卸売、メーカーで共通のQRコード、RFID利用による検品の効率化	○	○	○

課題B群

データ収集・検証：小売からの発注・納品の現状把握

課題B群

- 小売店舗への納品において、小ロット化、配送先の増加などによって配送効率が低下する問題が生じている。
- 小売店舗やセンターへの納品時の様子をセンサーまたはカメラを通じてデータ収集し、問題点や改善点について分析を行う。



NRI

未来創発

Dream up the future.